

① 自然再生ふくい行動プロジェクト

○自然再生に取り組む団体等の活動に対してアドバイザー（自然再生支援隊）を派遣し、現地指導・説明会を実施

94回（21年度）

○小学生の学校周辺での「生き物調べ」等の自然観察・体験により、子ども達が身近な自然に触れる機会を提供

41校（21年度）



カブトムシの増殖場づくり(福井市真栗町)

② 里地里山保全活用推進プロジェクト

○30地区を重要里地里山に選定し、その内6地区で住民による保全活動の取組みを支援

- ・越前市白山・坂口
- ・三方五湖周辺
- ・坂井市陣ヶ岡丘陵地
- ・高浜町内浦西部
- ・越前町旧宮崎村
- ・勝山市北谷

○コウノトリの県内定着に向けて、餌となる魚類等の生息量の調査を実施

- ・越前市白山・坂口
- ・福井市川西
- ・小浜市国富



ミナクワグジュソウの保全活動(勝山市北谷)

③ 環境ふくいCO₂削減貢献プロジェクト

○県内外の個人、法人等から提供される資金を県内のCO₂吸収源対策等に活用

- ・資金提供：45件 約744万円（21年度）
- ・資金活用：8団体（21年度）
- ※うち森林整備を6団体が実施



植林（鯖江市河和田）

④ 次世代省エネ自動車導入推進プロジェクト

○21年3月に国から「EV・PHVタウン」に選定される。

※「EV・PHVタウン」とは、電気自動車（EV）、プラグインハイブリッド自動車（PHV）の本格普及に向けて取り組む地域のこと

○EV5台、PHV1台を率先導入し、イベントや学校の環境教育などに活用

○急速充電器を3箇所に設置予定（22年度）



EVでの環境教育(坂井市長畝小)

⑤ ストップ乗りすぎプロジェクト

○近所同士が買い物や通院の際に自動車の相乗りをする「愛の相乗り運動」を推進

- ・参加者 6地区で85人（21年度）

○不用自転車150台を「みどりの自転車」として再活用し、県内の駅や公的施設等に配備。近距離の移動や観光などに活用



みどりの自転車の利用

⑥ ものを大切にする社会づくりプロジェクト

○古本市の開催

- ・県7回、市町24回(12市町)（21年度）

○修理の実演イベントの開催

- ・県5回、市町14回(4市町)（21年度）

○家庭での食べ残しを減らす「おいしいふくい食べきり運動」の推進

- ・協力飲食店数 503店（21年度末）



おもちゃの病院(アオツサ)

⑦ ふくいのおいしい水プロジェクト

○飲用可能な湧水等を「ふくいのおいしい水」に認定し、県内外のイベント等で情報発信

- ・東京ミッドタウン福井米PRイベント（港区）
- ・ドーンと福井in神楽坂越前・若狭まつり（新宿区）
- など県内外19イベントで紹介

○「ふくいのおいしい水」認定地区で行われる水源池整備等の環境貢献活動を支援

- ・三場坂清水（水車小屋を活かした景観整備）
- ・雲城水（取水場に水質保全のための上屋を設置）



県外での広報活動(東京都神楽坂)

⑧ 福井型環境教育・学習推進プロジェクト

○環境教育教材「エコワークブック」を県内全ての小中学校に配付。校内外での環境教育の授業に活用

- ・種類 3種類
- 小学生(低学年)用 小学生(高学年)用 中学生用

- ・活用校 214校（約7割）



エコワークブックの活用(若狭町鳥羽小)

⑨ 地域と共動した子ども自然体験プロジェクト

○環境に対する子ども達の豊かな感性を育むために、小中学生を対象にした船乗り体験を実施

- ・実施学級数 50学級（21年度）

- ・参加人数 965人（21年度）



定置網引き(若狭町世久見)

⑩ きれいなまちづくりプロジェクト

○県下一斉に美化活動を行う「クリーンアップふくい大作戦」の実施

- ・年4回（6、9、12、3月）実施
- ・参加人数 131,891人（21年度）
- ・外来植物駆除の実施 16地区（21年度）

○花を植栽する団体を募集し、苗を配布する「クリーンアップ&フラワー大作戦」の実施

- ・586団体(年3回)（21年度）



フラワーガーデンづくり

「自然環境」の視点での施策事例

1 多自然川づくりの推進
 河川改修事業での実施 2 2 河川 (H21)

○水生生物の生息に必要な水の流れの確保
 ○生態系や親水性、景観等に配慮した河川改修事業の推進

【実施河川】
 ・一乗谷川（福井市安波賀町～西新町）
 ・狐川（福井市角折町～花堂北）
 ・足羽川（福井市大瀬町～板垣） 等



一乗谷川（福井市 朝倉氏遺跡唐門付近）

2 魚道の整備

○魚が棲みやすい環境づくりとして、河川における魚類の移動を容易にする魚道を整備

【実施河川】
 ・足羽川（福井市）
 ・清滝川（大野市）
 ・日野川（越前市）
 ・永平寺川（永平寺町）
 ・黒河川（敦賀市） など



清滝川（大野市）

3 水辺の楽校プロジェクト

○子どもたちが水辺に親しみ、遊び学ぶことができるように、水辺に近づく親水施設や砂れき河原の整備など

【実施河川】
 ・狐川（福井市）
 ・真名川（大野市）



真名川 水辺の楽校

4 砂防えん堤の透過型化

○溪流を遮断しない透過型えん堤を採用することにより、自然環境を保全・再生

※透過型えん堤
 ・平常時は、水と一緒に流れてきた土砂は、そのまま下流に流れ、土砂を溜めない構造
 ・洪水により土石流が発生した際には、開口部が土石や流木によって閉ざされ、土石を溜め下流への土砂流出を減少

・平成21年度までの整備済数 99基
 ・平成22年度整備予定数 11基



透過型えん堤（鯖江市上河内）

5 里山砂防の推進

○里山の倒木の除去、流域内の間伐促進により、流木・表土の流出を防止すると同時に森の健全化を図る

・平成22年度実施予定数 5箇所（大滝谷川他）

○間伐した木材を砂防えん堤工事に活用（CO2を削減）

・平成22年度実施予定数 3箇所（破風川他）



福井豪雨時の倒木状況（鯖江市）

「環境を思い行動する人づくり」の視点での施策事例

7 みんなで進める美しい道づくり

○道守活動（花植え）
 県管理道路の歩道の植樹樹などを活用して、県が花苗等を地元自治会などに提供し、地元の方が花植えや水やりなどの維持管理を行う活動

○H21参加実績 13,724人（2,642人）
 ○主な活動団体 自治会、地元商店街、ボランティア など



道守活動（城幸自治会連合会）

「生活環境」の視点での施策事例

6 環境にやさしい住宅の普及促進

○エコ住宅の普及促進を通じた地球温暖化対策の推進

・県産材住宅を活用したふくい住まい支援事業
 県産材を活用した断熱性能の高い優良な木造住宅の新築に対して、国の住宅エコポイントに上乗せして助成

・省エネリフォーム促進事業
 既存住宅の窓の二重サッシ化や耐震改修にあわせた外壁の断熱化等のリフォームに対して、国の住宅エコポイントに上乗せして助成



県産材を活用した住宅



二重サッシ 複層ガラス



内窓の設置

8 「川守」活動の推進
 地域との共働による河川環境の向上

○河川での草刈り、清掃、花の植栽を行う川守活動参加者数 75,053人（H21）

【参加団体】
 ・自治会
 ・企業
 ・学校
 ・NPO法人等の活動団体 等



足羽川（福井市 新明里橋付近）ドラゴンリバー交流会による川守活動